様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第1面)

<p>産業廃棄物処理計画書</p> <p style="text-align: right;">平成30年6月29日</p> <p>愛知県知事 殿</p> <p style="text-align: right;">住所 西尾市丁田町五助52番地1 氏名 まるひ建設株式会社 代表取締役 本多 淳 電話番号 0563-54-1111</p> <p>廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。</p>												
事業場の名称	まるひ建設株式会社											
事業場の所在地	西尾市丁田町五助52番地1											
計画期間	平成30年4月1日 ~ 平成31年3月31日											
当該事業場において現に行っている事業に関する事項												
①事業の種類	06総合工事業											
②事業の規模	元請完工工事高 7,567百万											
③従業員数	93名											
④産業廃棄物の一連の処理の工程	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 30%; border: none;">建設現場</td> <td style="border: none;"> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="border: none;">├── 土木工事現場</td> <td style="border: none;">├── コンクリートガラ</td> <td rowspan="4" style="border: none; vertical-align: middle;">} 中間処理業者委託</td> </tr> <tr> <td style="border: none;">└── アスファルトガラ</td> <td style="border: none;">└── 建築廃材</td> </tr> <tr> <td style="border: none;">├── 建築工事現場</td> <td style="border: none;">├── 木材・鉄骨</td> </tr> <tr> <td style="border: none;">└── プラスチック等</td> <td style="border: none;">└──</td> </tr> </table> </td> </tr> </table>	建設現場	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="border: none;">├── 土木工事現場</td> <td style="border: none;">├── コンクリートガラ</td> <td rowspan="4" style="border: none; vertical-align: middle;">} 中間処理業者委託</td> </tr> <tr> <td style="border: none;">└── アスファルトガラ</td> <td style="border: none;">└── 建築廃材</td> </tr> <tr> <td style="border: none;">├── 建築工事現場</td> <td style="border: none;">├── 木材・鉄骨</td> </tr> <tr> <td style="border: none;">└── プラスチック等</td> <td style="border: none;">└──</td> </tr> </table>	├── 土木工事現場	├── コンクリートガラ	} 中間処理業者委託	└── アスファルトガラ	└── 建築廃材	├── 建築工事現場	├── 木材・鉄骨	└── プラスチック等	└──
建設現場	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="border: none;">├── 土木工事現場</td> <td style="border: none;">├── コンクリートガラ</td> <td rowspan="4" style="border: none; vertical-align: middle;">} 中間処理業者委託</td> </tr> <tr> <td style="border: none;">└── アスファルトガラ</td> <td style="border: none;">└── 建築廃材</td> </tr> <tr> <td style="border: none;">├── 建築工事現場</td> <td style="border: none;">├── 木材・鉄骨</td> </tr> <tr> <td style="border: none;">└── プラスチック等</td> <td style="border: none;">└──</td> </tr> </table>	├── 土木工事現場	├── コンクリートガラ	} 中間処理業者委託	└── アスファルトガラ		└── 建築廃材	├── 建築工事現場	├── 木材・鉄骨	└── プラスチック等	└──	
├── 土木工事現場	├── コンクリートガラ	} 中間処理業者委託										
└── アスファルトガラ	└── 建築廃材											
├── 建築工事現場	├── 木材・鉄骨											
└── プラスチック等	└──											

(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項		
(管理体制図) (管理体制図) 処理統括責任者 副会長 <ul style="list-style-type: none"> — 処理責任者 ——— 各工事現場 → 下請 土木工事部長 — 処理責任者 ——— 各工事現場 → 下請 建築一部部長 — 処理責任者 ——— 各工事現場 → 下請 建築二部部長 — 安全管理部 (管理・報告・調査等) 		
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項		
①現状	【前年度（29年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	コンクリートガラ アスファルトガラ
	排 出 量	1, 5 5 2 t 1, 1 2 8 t
	(これまでに実施した取組) 1. 廃棄物の保管場所の適正管理 2. 収集を分別しやすいように分離し最終再生率を向上させる 3. マニフェスト伝票の管理を徹底し、分別、再利用等の向上を図る	
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	コンクリートガラ アスファルトガラ
	排 出 量	1, 0 0 0 t 1, 0 0 0 t
	(今後実施する予定の取組) 1. 廃材をより少ない、出さない工法を確立し廃棄物減少に努める 2. 講習会、研修会に積極的に参加し、社内意識の高揚を図る	
産業廃棄物の分別に関する事項		
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 木屑、紙屑、鉄屑、石膏ボード、ガラス、陶器類等 再生可能な物の分別を徹底する	
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 同上	

(第2面)

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
①現状	【前年度（29年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	木屑	紙屑
	排出量	1,065 t	168 t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	木屑	紙屑
	排出量	800 t	20 t
	(今後実施する予定の取組)		
産業廃棄物の分別に関する事項			
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)		
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)		
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
①現状	【前年度（29年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	繊維屑	建設泥土
	排出量	25 t	168 t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	繊維屑	建設泥土
	排出量	10 t	90 t
	(今後実施する予定の取組)		
産業廃棄物の分別に関する事項			
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)		
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)		

(第2面)

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
①現状	【前年度（29年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	金属屑
	排出量	65 t	5 t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	金属屑
	排出量	40 t	2 t
	(今後実施する予定の取組)		
産業廃棄物の分別に関する事項			
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)		
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)		
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
①現状	【前年度（29年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	ガラス・陶磁器屑	がれき類（ALC）
	排出量	181 t	47 t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	ガラス・陶磁器屑	がれき類（ALC）
	排出量	100 t	20 t
	(今後実施する予定の取組)		
産業廃棄物の分別に関する事項			
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)		
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)		

(第2面)

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
①現状	【前年度（29年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	建設混合廃棄物	廃石膏ボード
	排出量	730 t	72 t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	建設混合廃棄物	廃石膏ボード
	排出量	500 t	50 t
	(今後実施する予定の取組)		
産業廃棄物の分別に関する事項			
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)		
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)		
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
①現状	【前年度（29年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	アスベスト	水銀使用製品産業廃棄物 (蛍光灯)
	排出量	4 t	1 t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	アスベスト	水銀使用製品産業廃棄物 (蛍光灯)
	排出量	2 t	0 t
	(今後実施する予定の取組)		
産業廃棄物の分別に関する事項			
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)		
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)		

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組)			

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

(第4面)

産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（29年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	コンクリートガラ	アスファルトガラ
	全処理委託量	1,552 t	1,128 t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	1,552 t	1,128 t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	（これまでに実施した取組） 型枠のそのまま再利用の促進 木屑、紙屑については分別を徹底し、処理業者の再資源化アップを推進する		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（29年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	木屑	紙屑
	全処理委託量	1,065 t	168 t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	1,065 t	168 t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	（これまでに実施した取組）		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（29年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	繊維屑	建設泥土
	全処理委託量	25 t	168 t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	25 t	168 t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（29年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	金属屑
	全処理委託量	65 t	5 t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	65 t	5 t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組)		

(第4面)

産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（29年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	ガラス・陶磁器屑	がれき屑（ALC）
	全処理委託量	181 t	47 t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	181 t	47 t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（29年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	建設混合廃棄物	石膏ボード
	全処理委託量	730 t	72 t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	730 t	72 t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組)		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（ 29年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	アスベスト	水銀使用製品産業廃棄物 (蛍光灯)
	全処理委託量	4 t	1 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	4 t	1 t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組)		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	コンクリートガラ	アスファルトガラ
	全処理委託量	1,000 t	1,000
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	1,000 t	1,000
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
※事務処理欄			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	木屑	紙屑
	全処理委託量	800 t	20 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	800 t	20 t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
※事務処理欄			

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	繊維屑	建設泥土
	全処理委託量	10 t	90 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	10 t	90 t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
(今後実施する予定の取組)			
※事務処理欄			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	金属屑
	全処理委託量	40 t	2 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	40 t	2 t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
(今後実施する予定の取組)			
※事務処理欄			

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	ガラス・陶磁器屑	がれき類（ALC）
	全処理委託量	100 t	20 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	100 t	20 t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
※事務処理欄			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	建設混合廃棄物	廃石膏ボード
	全処理委託量	500 t	50 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	500 t	50 t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
※事務処理欄			

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	アスベスト	水銀使用製品 産業廃棄物(蛍光灯)
	全処理委託量	2 t	0 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	2 t	0 t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
※事務処理欄			

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「—」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。